

(あて先)
公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 理事長
(次世代自動車センター浜松)

住所又は所在地 静岡県●●市●●町●●番地
名 称 ●●●●株式会社
代表者役職・氏名 代表取締役社長・●● ●● 印
(署名または記名押印)

現場改善推進事業費補助金交付申請書

1. 申請要件 (該当の欄に☑をご記入下さい。申請には全ての要件に☑が必要です。)

- 次世代自動車センター浜松の会員である。
- 静岡県内に主な事業所、工場を有している中小企業者 (※) である。
- 自動車部品製造に関連している事業を行っている。

※交付要綱第2条第2項及び第3項に該当する者

2. 現場改善の取組内容

(1) 実施場所：静岡県●●市●●町●●番地・本社工場内
(住所・建物名称等)

(2) 現状の課題：

- ・作業場の工程間移動において、作業場の通路が狭く、工程間に距離があるため、生産効率が悪く、モノやヒトにぶつかるリスクを抱えている。
- ・材料や仕掛け品置き場が定まっておらず、整理整頓ができていないため、数量管理がおろそかになっている。

(3) 改善内容 (課題を解決する方法)：

- ・工程数の多い●●●●という部品の作業場のレイアウト変更を実施し、通路の確保と作業動線の効率化を図る。
- ・レイアウト変更に伴う電気 (照明) 工事を施工する。(補助対象事業)
- ・材料や仕掛け品置き場を確立するため、棚を設置する。(補助対象事業)

※上記、改善内容の確認資料として、改善実施前と改善実施後 (予定) の配置図や現状の写真等を別途ご提出ください。

(4) 改善による期待される効果：【可能な限り定量的な目標についてもご記入ください】

- ・生産性が向上する。
 - 工程間の運搬の削減やムダな作業の削減を図ることができ、製造リードタイムの短縮が期待できる。
【現在のリードタイム：20分、目標：15分 (5分の短縮)】
 - 工程間の仕掛在庫の定位置を確立し、見える化することで、適切な在庫管理が期待できる。
【目標：在庫量の半減】

- ・品質の向上ができる。
 - 品質検査手順の標準化などにより、品質向上が図られる。
【○○製品の不良率を、□%削減する】
- ・安全性が確保できる。
 - 作業場の整理整頓、工程を作業の順序で配置、通路の確保などの改善を行うことで、安全な作業場が確立される。
【ケガ、災害などの発生を無くす（現在：年○件）】

(5) 実施スケジュール：

(交付決定を7月下旬頃と予定しておりますので、事業開始を8/1以降でご記入ください。)

- ・ 2026/8 /1 整理、整頓、掃除を行い、レイアウト変更の準備
- ・ // 8/13 棚を設置し、材料、仕掛け品の整理整頓。
- ・ // 8/15 電気工事を施工
- ・ // 8/17 レイアウト変更
- ・ // 8/30 実動を踏まえ、レイアウトの調整
- ・ // 9/30 委託業者に支払を済ませ、事業完了

3. 概算事業費

(1) 事業費総額：485,500 円 (税抜)

【費用内訳】 ※実際の項目数に合わせて追加してください。

①費用項目：電気工事費用

数 量：1 式

金 額：125,500 円

②事業費目：棚購入費用

数 量：3 台

金 額：360,000 円

③事業費目：

数 量：

金 額： 円

※事業費の確認資料として、見積書などを別途ご提出ください。

(2) 補助金額：242,000 円 (千円未満切り捨て) ※補助率 1/2、上限 30 万円

【本件担当者連絡先】

所属・氏名：●●●部●●課長・●●●●

電話番号：●●●●●●●●

e-mail：●●●●●●●●●●●●●●●●